



ロータリー:
変化をもたらす

2017～2018 年度国際ロータリーのテーマ ロータリー: 変化をもたらす

●会長 白木 誠一
●幹事 古田 哲朗

 No.1617 平成 30 年 06 月 13 日 第 44 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30～ <http://www.serc2720.org> email:serc@serc2720.org

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

■点鐘

■国家斉唱

■ロータリーソング「我等の生業」

■来訪者紹介 (会長 白木誠一)

天草中央RC 小野川善久 君
玉名RC 井上 幸 君、田原豊昭 君、村上 弘 君、大石 勉 君



■会長の時間 (会長 白木誠一)

不動産

私の会社で少し変わった取引の経験をお話しします。あるスーパーマーケットが熊本のある区域に進出したいと言う相談がありまして、うちの会社でどうゆう所が取得できるかの場所を検討しました。

そこで調べた結果、買収する場所の中心にはお寺がありました。殆どの不動産業者がお寺は問題外と考えられていました。実際お寺などが道路など都市計画にかかって買収移転など以外は殆ど聞いたことがありません。住職不在で数年空家になる事は聞いたことがあります。そこで、ある人脈を通して買収に成功しましたが、ここまではよくある話ですが、いざ所有権移転となると大きな問題が待ち構えていました。

そこのお寺はお墓もあり、檀家が法人化されていませんでした。ですからお墓の土地の所有権移転に関しては全所有者の各個人の承諾の印鑑証明が必要になるとの事でした。お墓の管理が最近の法人化された墓地霊園などであれば、管理者の印鑑で出来るようです。そこでまず、お墓の所有者に一人ずつ移転のための印鑑証明を貰って廻りましたが、中には所有者が熊本にはいなくて、探すのに時間がかかり県外まで貰いに行く始末でした。

そうこうしていると、最初に貰った印鑑証明書が3ヶ月で切れる状況が出てきて苦労しました。

最終的にはお寺は町の中心部から、郊外に移り、敷地は広くなり、建物もあたらしくなり喜ばれていました。そこで意外なことが出てきました。県外に居たお墓の持ち主の三代目あたりは、実家のお墓がそこにあったのは知りませんでした。

と言う事で、移転したおかげで、檀家がたくさん見つかり増えましたと大喜びでした。

その時にお寺の住職が言われました。新しい霊園墓地などにお墓を作らない方が良いと言われていました。

今の核家族の時代は転勤、県外嫁入りなどが多く、3代で殆どの方が無縁になりますよ。

実は私共の実家の墓も、例外ではありませんでした。父の兄弟が3人いて、男子がそれぞれ1人から5人の子供がいますが、ほとんど孫が熊本に住んで居ません。どういう風に考えたら良いでしょうか。

■幹事報告 (幹事 古田哲朗)



1) 高山泰四郎 ガバナーエレクト、坂口滋一 米山記念奨学会部門長、土谷壮司 米山資金推進委員長より、米山記念奨学会部門セミナーの案内。

熊本開催 日時 平成30年8月5日(日)

14:00～16:30 場所 メルパルク熊本

2) 熊本北RCより、2018-2019年度市域RC会員名簿作成について。7月12日(木)原稿締切・・・9月7日(金)各クラブへ納品予定

※顔写真未提出の方および差し替え希望の方は事務局までデータを送信お願いします。

3) 熊本'05福祉RCより、第4回 熊本市域RC会長・幹事会 議事録。4) ロータリー情報研究会より、ロータリー情報冊子の案内。

- ①「ロータリーへのお誘い」(会員増強・新会員候補者用)
- ②「今日からロータリアン」(新会員オリエンテーション用)
- ③「これだけは知っておきたい『ロータリーの基礎』」
- ④「ロータリー財団ハンドブック」(財団の総合研修資料)
- ⑤「ロータリー情報ハンドブック」(用語とロータリー資料集)

5) 第2720地区より、ローターアクト「地区新聞 第3号」の送付。高山泰四郎 ガバナーエレクト、上野公則 地区管理運営部門長より、国際ロータリー第2720地区「卓話BANK」再度登録のお願い。

今後の行事				
開催日	行事名	場所	会場	出席者
6月 6月16日(土)	熊本南RC創立60周年記念式典・祝賀会	熊本県熊本市	ホテル日航熊本	福井学、古田哲朗、松本繁、前田日出夫、宮川義行、小畑成司、佐野茂、白木誠一、内田信行、山田公也
7月 7月21日(土)	米山記念奨学会 夏季研修会	熊本県阿蘇市	阿蘇YMCA	鈴木棟、山田公也、宮川義行
7月14日(土)	管理運営セミナー	大分県大分市	ホルトホール大分	村瀬直久、松本一也、中島祐爾、福井学、佐野茂、松本繁
7月14日(土)	職業責任研修セミナー	大分県大分市	ホルトホール大分	古田哲朗、宮川義行
8月 8月5日(日)	米山記念奨学会部門セミナー	熊本県熊本市	メルパルク熊本	新着

■ロータリー情報

(ロータリー情報担当委員 鈴木義親)



Information

ロータリーの理念、目的、歴史、奉仕活動などの情報、国際ロータリーの方針や強調事項、管理運営の動向、ロータリーの規則や手続き、五大奉仕部門での活動方針やその状況、事例等を含む。

ロータリー情報委員会 (クラブ)

Rotary Information Committee

昨今、クラブの研修委員会、クラブ研修リーダーの設置が推奨されており、それらと連携した活動が必要である。この委員会の主な活動は、

1. 会員候補者にロータリークラブ会員の特典と責務に関する情報を提供する。
2. 会員、特に新会員に会員の特典と義務に関する適切な理解を与える。
3. 会員にロータリー、その歴史、目的、規模、活動に関する情報を提供する。
4. 会員に国際ロータリーの管理運営の動向についての情報を提供する方策を考案し、これを実施するものとする。

■委員会報告 (会長エレクト 白石繁)

事務局管理運営委員会報告



■委員会報告 (次期幹事 村瀬直久)

第2回次年度理事会報告



■出席報告

(出席・プログラム担当委員 河岸彦治)



月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率 (%)
05月30日	45 (免4) 41	29	4	33	80.49
06月13日	45 (免3) 42	29			69.05

出席免除

05月30日 住江正治 鷲山法雲 島村徹男 河岸彦治
06月13日 住江正治 鷲山法雲 島村徹男

欠席者 (8名)

05月30日 小松野正彦 益田敬二郎 山坂哲生
内田敏視 山本浩之 西村陽介
山本修三 堀内健太郎

今度の100%出席の日は 06月27日です。

■スマイル

(クラブ管理運営委員長 内田信行)



◎井上幸君、田原豊昭君、村上弘君、大石勉君 (玉名RC) 4,000円

訪問させて頂けるのを楽しみにしておりました。いろいろ勉強させて頂きます。よろしくお願いします。

◎白木誠一 10,000円

玉名RCの皆さんの来訪を歓迎します。又、天草中央RCの小野川会員のメークアップを歓迎します。是非私共のクラブを考えて下さい。

◎沼田敏雄 10,000円

来週20日(水)東京へ。次の27日(水)今期最終例会も欠席となり、私にとって今日が最終例会となります。早いですけど、白木会長、古田幹事、1年間お疲れ様でした。来期は少しゆっくとクラブを楽しんで下さい。

◎白石繁 10,000円

結婚記念日ありがとうございました。

◎川崎直樹 10,000円

先日は歓迎会ありがとうございました。これからよろしくお願いします。

◎宮川義行 5,000円

本日は天草中央RC小野川様、玉名RC田原様、村上様、井上様、大石様のご来訪を歓迎いたします。6月6日の新入会員歓迎会お疲れ様でした。昨日は清水公民館でアクトの例会に出席してきました。太田省吾アクト代表を始め玉名、別府、熊本北などのアクトも参加、12名で今年の反省会を行いました。東南ローターアクトは5名出席でした。

◎松本繁 3,000円

天草中央RCの小野川様、玉名RCのメイクアップ委員会 井上委員長、田原様、大石様、村上様のご来訪を歓迎してスマイル致します。

◎潮谷愛一 2,000円

妻が慈愛園理事長になりました。どうぞこれからもよろしくお願い致します。

◎堤勝也 2,000円

誕生祝いありがとうございました。

◎小畑成司 1,000円

トランプ大統領と金委員長の対談にスマイル!

今年度も終わりです。目標達成の為にスマイルします。

第4回クラブ協議会

「今年1年の委員会活動の報告及び次年度への引継ぎ」

・会計 (山田公也) 代理: 永野昭一

①現在の収支概要報告

当初予算書に照らし合わせての概要報告

②次年度への申し送り事項

定期的な会計報告の実施 (3ヶ月に一度報告、1月には、半期決算報告を行う。)



・SAA 前田日出夫

今期は先ず、白木会長はじめ皆さん良く話されました。SAAになって初めの頃は、時間が余ったらどうしようかと考えておりましたところ、とんでもない、皆さん喋る喋る。いつもどうしたら13時30分に終わるかばかり考えていました。しかし裏を返せば、それだけ東南クラブに活気、勢いが出てきたということではないでしょうか。強いて言えば、次年度への引継ぎのお願いといたしましては、一生懸命話されている方に、もう時間ですよとはなかなか言いにくく、何か良い方法はないか、東南クラブでマニュアルみたいなものがあれば皆さん納得すると思われます。何はともあれ、東南クラブの活性化の為に、皆さん次年度もどんどん喋りまくって下さい。

・クラブ管理運営委員会 内田信行

クラブ管理運営委員会には、親睦・スマイル、出席・プログラム、会報・雑誌委員会があります。親睦・スマイルに横山委員、出席・プログラムに河岸委員、会報・雑誌に村瀬委員に担当委員長になって頂きました。

色々な問題はあるかと思いますが、まずは受付を当番制じゃなくて全委員ですることにして頂き、一番良く出来ていると自負しております。年間通じて、7月の家族会、日帰り親睦家族例会、会長取り切り戦のゴルフコンペ、10月頃の魚釣り (今回は人数が揃わずに中止となりました)、年末のクリスマス家族会とあります。受付は毎週の事で大変な役目と思っております。皆さんで受付を担当して頂き、本当に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。できれば活動計画書に役員理事だけでなく委員会名簿まで載せて頂けたら良いかなと思います。

次年度よりロータリー情報もクラブ運営委員会との事です。松本委員長次年度よろしくお願ひします。

・会員増強委員会 白石繁

2017~2018年度 会員入退会

2017年7月1日 37名スタート

入会日	会員名	推薦者
1 7月5日	草村安宏	内田信行、中島祐爾
2 7月5日	山坂哲生	鈴木義親
3 7月26日	堀内健太郎	内田信行
4 12月6日	彌富照皇	山田公也、松本繁
5 1月31日	井村宣敏	小畑成司
6 1月30日	渡邊一弘	宮川義行
7 1月31日	山本修三	前田昭博
8 5月16日	川崎直樹	小畑成司



退会者 0名

2018年6月13日現在 45名

次年度7月入会予定

杉本整哉

小畑成司

・公共イメージ委員会 前田昭博



R1第2720地区ではこれまで広報部門でしたが、公共イメージ部門に名前が変わりました。これはロータリーの方針として、公共イメージの向上を目指すということです。そこで、東南ロータリークラブの当年度の活動方針として、

1 「ロータリーのストーリーとクラブの奉仕活動を地域の人に伝える」

2 「地域のマスコミへの取材依頼や奉仕活動の情報提供を行う」

3 「ホームページを充実して当クラブの最新情報を発信して地域の人への伝達を図る」等のことを掲げてきました。

しかしながら7月以降、年度前半では当クラブが大きくマスコミに取り上げられるような実績は上がっていません。年度後半には、自転車の贈呈事業などが、地方紙大きく写真入りで取り上げられ、当クラブの事業が周知されたと思われます。

ホームページの充実に関しては、永野会員の力により、

1) 当クラブの週報一週更新

2) 当クラブの奉仕活動

・慈愛園のサマーキャンプ 2017年8月

・伝承遊びの集い 2017年9月

・熊本城の復元整備基金への寄付 2017年9月

等々、随時発信されてきました。

次年度の事業においても、これら事業の継続とさらに、新しい事業の発掘に努めていくとともに、各事業の実施に当たっては、ひとりひとりが常に広報の面を年頭に置いて進める必要があると思ひます。マスコミへの働きかけなど、全会員の力を結集していくことが肝要であると思ひます。

・ロータリー財団委員会 福井学



今期のロータリー財団の活動については、11月に財団の歴史と仕組みや活動を把握して頂けるように卓話を実施。寄付については、地区とクラブ目標の10%UPについては前期より上積み出来ず達成できませんでした!

内訳は、一般寄付額が¥412,300 (@11,100円)、ポリオプラス分¥117,000 (@3,000円)、特別寄付が¥261,600 (11名)、100万ドル食事・米山ランチ分¥約23万で合計¥約100万超となっています。

現状として普通寄付(会費徴収分)が年間100ドルですが、次年度(2018~2019)に年間120ドル(地区目標が10%UPから1人当たり150ドルを目指せと変わった事)に上がります事は、会員各自ご承知おき下さい。

今期の地区補助金は継続事業(児童養護施設への自転車購入支援)の総事業費¥900,000に対し地区補助金¥280,600、クラブ負担金¥619,940となっており、地区への事業報告なども完了済みです。現状、我がクラブでは、地区補助金の事業のみですので、是非今後グローバル補助金(30,000ドル以上)申請できる事業も挑戦出来ればと思ひます。

財団を担当しまして個人的に思ふ事としまして、財団の諸々の把握する為と、地区からの寄付が来るのは2年前の申請手続きから

ですので、出来れば担当期間を3年くらいにした方が良いのではないかと思います。

・奉仕プロジェクト委員会 職業奉仕担当 宮川義行



永田年度 職業奉仕部門活動報告

- 7月22日(土) 協議会と慰労会(前年度) 大分ソレイユ
- 8月26日(土) 3部門合同芦北研修
- 10月7日(土) 少人数研修 パレア
- 10月22日(日) 合同フォーラム 大分ホルトホール
- 11月25日(土) 部門準備会議 倉田事務所
- 12月2日(土) 職業奉仕セミナー パレア
- 12月10日(日) 職業奉仕セミナー 大分ホルトホール
- 2月17日(土) 高山年度地区チーム研修セミナー
- 3月16日(金)・17日(土) 永田年度地区大会
熊本ホテルキャッスル、熊本市民会館
- 4月8日(日) 地区研修・協議会 大分ホルトホール

活動方針: 4つのテストを基本にして、会員の職責の倫理、道徳、品位を高め、仕事を通して職場や地域社会での奉仕を実践し、職業奉仕の考え方について、会員の理解を深める為の活動を行う。職業奉仕とは何かについて、クラブで話し合い、報告するようにとの地区職業奉仕倉田部門長からの要請もあり、会員の皆さんに協力を頂いてきました。4月に入っては、新会員の8名の皆さんに、ロータリー入門のきっかけと職業奉仕についての質問をさせていただきました。皆さん、ありがとうございました。

職場訪問は2月28日、扇田環境センター見学。それに先立ち、そば処もみじで食事会を行いました。私にとっても、職業奉仕の意義について学ぶことのできた貴重な1年でした。

来年度は古田会員と協力して、クラブは古田会員、地区は私が職業奉仕副委員長を担当していきたいと思っています。なお、新会員のインタビューは今後も行っていきたいと思っています。1年間、ご協力ありがとうございました。

・奉仕プロジェクト委員会 社会奉仕担当 潮谷愛一



当クラブは、地域社会にある児童養護施設の福祉向上に30年以上努めてきた。

この3年間は地区をパートナーとして、県下12施設の高校生の進学のお祝いとして、自転車約60代を毎年贈っている。

今、全国的に子どもの貧困が6人に1人といわれ、子ども食堂などが地域で活動している。さらにひとり親世帯の貧困が問題となり、貧困の連鎖が課題となっている。

当クラブ結成の時期、児童養護施設の子どもは高校進学もままならない時に、サマーキャンプ支援と交流を重ねてきた。子どもの貧困に挑戦する当クラブの社会奉仕活動は子ども達を元気づけると確信している。

・奉仕プロジェクト委員会 青少年奉仕担当 松本一也



※来週の週報に掲載させていただきます。

・奉仕プロジェクト委員会

国際奉仕担当 小畑成司



<活動方針>

(1) ロータリークラブがこれまで国際奉仕で継続してきた人道的な活動と世界理解・世界平和を推進する活動に対する会員の認識を深めるよう啓蒙する。・・・6月23日から国際大会トロントへ、我が東南ロータリークラブより、家族を含め5名が参加いたします。国際大会に参加することで自分が世界のロータリーアンの一員であることを自負することができるでしょう。

(2) 全会員が参加しやすい国際奉仕プロジェクトを計画する。・・・今年度より模索してきたベトナムへの支援活動を来年度より具体的に行動に移し、是非自分の手で国際支援を実現させていきたい。熊本日越協会または板橋南区扶輪社との協同作業も視野に入れながら計画していきたい。

<実施計画>

- (1) フィリピンの里親支援見直し及び再検討。
・・・白木年度より2名を3名に増員した。
- (2) 米山奨学生を例会になるべく多く参加させる。
・・・翁君は出席率は過去最高を示しており、アクトのボランティア活動等にも積極的に参加しています。
- (3) 米山奨学金寄付の奨励に努める。
- (4) 新たな国際奉仕事業の模索

・奉仕プロジェクト委員会 姉妹クラブ担当 中島祐爾

<1年間の活動報告>

1. 和歌山東南ロータリークラブ訪問

【目的】熊本地震義捐金のお礼挨拶と報告のため11月23日観光組2名、ゴルフ組5名の計7名で訪問しました。夜の歓迎例会に参加し、その例会にて白木会長が熊本地震の報告、義捐金のお礼、熊本市長からの感謝状を鯨会長に渡されました。同時に熊本東南RCからのスマイルも参加者7名が少し手出ししてスマイルしてきました。

2. 3月2、3、4日の三日間で台湾板橋南区ロータークラブ訪問

【目的】台湾板橋南区RC創立30周年記念式典参加及び熊本地震義捐金お礼と報告のため熊本東南RC会員、家族、アクトからも2名の合計40名で訪問。二日目に式典に参加。その際白木会長があいさつの中で、義捐金のお礼と熊本地震の報告をしてもらいました。

いつものごとく空港お出迎えから始まり、ゴルフに観光にまた夜の名物屋台へも特別に急遽案内してもらいました。最終日の見送りまで寛大な接待を受け、来年の熊本訪問は50名で参加しと言われているので、来年度姉妹クラブ担当委員の古庄会員よろしくをお願いします。

以上が本年度の活動報告となります。

来年度は創立35周年記念式典で和歌山と台湾から来られますので、満足いくオモテナシが出来ますように担当委員の方はじめ、みんな協力してもらいたいです。

1年間ありがとうございました。

・長期戦略委員長 松本繁

※来週の週報に掲載させていただきます。



■点鐘

編集者 村瀬直久